

世界史A（2年）、世界史特講（3年選択者）向け共通課題

新型コロナウィルの感染拡大により、休校が長期化しているので、追加の課題を出します。自宅にあるノートにまとめてください。

今、私たちは新型コロナウィルスの感染拡大によりこれまで経験したことのない厳しく苦しい状況に置かれています。終息を見通すことは難しいけれど、社会を襲った大きな出来事として語り継がれていくことは間違ひありません。そして世界（社会）は大きく変わっていくものと思います。

そこで・・・

人類と感染症との歴史を振り返ると、今回の新型コロナウィルスとの闘い以上に、文明をも揺るがす苦闘がこれまで幾度も繰り返されてきました。

最も有名な疫病は、中世ヨーロッパを襲った「ペスト（黒死病）」です（A）。当時のヨーロッパの人口の3分の1が亡くなり、極端な人口減少から、社会基盤が動搖し封建制度の崩壊につながりました。また、不治の病を前に、人々の信仰のよりどころだったカトリック教会も無力でした。その結果、教会の権威失墜は進み、「宗教改革」や「ルネサンス」への道を開き、中世という時代は幕を下ろすことになります。

さらに「大航海時代」。ヨーロッパから新大陸（アメリカ）へ持ち込まれた「天然痘」（B）は免疫のない先住民の命を次々に奪い、アステカ帝国などの古代文明が滅んでいきます。ヨーロッパ人による酷使と疫病により労働者不足に陥った新大陸に、アフリカから多くの黒人が奴隸として連れてこられることになります。

また、イギリスは、インドを植民地としましたが、このイギリスにより「コレラ」（C）が全世界に広がりました。

そして、いまから100年ほど前、つまり20世紀の初頭、当時の新型インフルエンザである「スペイン風邪」（D）が全世界で大流行しました。世界の人口の40分の1が死亡したと推計されています。当時は、第一次世界大戦下、若い兵士が次々と病気に倒れ、終戦が早まったとも言われています。

[課題1]

文中の（A）～（D）について、インターネットで調べまとめてみましょう。

[課題2]

文中の下線部「世界（社会）は大きく変わっていくものと思います」について、あなたは「どのような変化」があると思いますか？またそれを踏まえて、来年或いは再来年に高校を卒業する君たちは、どんなスキルを身につけ、どんな心構えが必要になると考えますか？